

SAパーマネントパッチ(細粒型)

アスファルト用 全天候型常温合材



特長	SAパーマネントパッチ
施工性	タックコート・プライムコートの必要がありません。
全天候型	降雨、降雪後、水が溜まっても施工ができます。
接着性	マンホールなどの鉄部にも付着します。
多様性	施工箇所端部廻りに細粒型(SA)をすりつけるだけで骨材飛散が防げます。

■ 施工方法

- 補修箇所の小石などを取り除いてください。
- SAパーマネントパッチを入れる。(余盛してください。深さの約2割程度)
- 足ふみやスコップ、タンパで少したたきただけで交通開放できます。(コンパクタを使えば、よく締まります。またスコップやタンパなどの付着を防ぐのは、多少の水をかけてください)
- 交通開放でベタツキが気になる場合は、砂や、石灰を撒いてください。

種類	
SAパーマネントパッチ	細粒タイプ

荷姿	
10kg用	

使用量 目安	
補修範囲	細粒(SA)
	深さ 1cm
0.1㎡	4kg
0.2㎡	8kg
0.5㎡	20kg
1㎡	40kg

「細粒型はわだち、段差、亀の子クラック補修に使用することができる。」

段差補修



施工前



施工後

亀の子クラック補修



施工前



施工後

■ 性能表

SAアスファルトバインダー品質規格

試験項目	標準仕様
外観	黒褐色で粘性の強い液体であること
粘度(60℃) #21, 20RPM	650~850cps
加熱残分(260℃) 3時間	5%以下
比重(25℃)	0.98±0.05

SAパーマネントパッチ品質規格

試験項目	標準仕様
比重(20℃)	1.9±0.1
100g 突き固めテスト(13℃~25℃)	8~30秒
シガーテスト	オイルしみが無いこと
常温剥離テスト	95%以上
骨材寸法	10mm以下(細骨材ベース)